

連載 第10回 『試聴室探訪記』

～谷口ともりの、魅惑のパノラマ写真の世界～  
オーディオ&ビジュアル・ショップ「Cadenza」(カデンツァ)

フォトグラファー 谷口 ともり・編集委員 森 芳久



1F



2F

今回の試聴室訪問は、日本のヨット発祥の地として名高い葉山マリーナの直ぐ前にあるお洒落なオーディオ&ビジュアルショップ「Cadenza」(カデンツァ株式会社)に伺いました。

このオーナー<sup>みねまつ ひろし</sup>峰松 啓さんは、日本ではまだホームシアターという言葉が一般的でない時代から、某大手電気メーカーでインテリアとホームシアターの融合を目指し、これを新しいビジネスとして立ち上げたホームシアター草分けの人として有名です。温暖な気候と風光明媚な湘南。その最東端に位置する葉山は、御用邸はじめ多くの文化人が居住する人気のスポットです。10年前にオープンした「Cadenza」は、今では葉山の有名なスポットになっています。

その瀟洒な建物と気品ある店内は、まるでヨーロッパの落ち着いたアンティークショップか美術館に迷い込んだのかと錯覚してしまいそうです。音や映像を觀賞する前に店主の趣味の良さに目を見張ることでしょう。ゆったりとしたサロン風の1Fには、エジソンの円筒式蓄音機をはじめとする古い蓄音機の名機が並び、そこここには、さりげなく美しい陶器や古代メソポタミアの土器などが飾られ、落ち着いた癒しの空間が演出されています。部屋の一角にはカウンターを設え、レストランの営業許可を持つこの店では、お客様が望めば、特製エールビールを飲みながら音楽を聴くという贅沢も許されます。

この店の真骨頂は、古い蓄音機や英国 DECCA の Decola などの名機を販売するだけでなく、古い蓄音機やアンティークファニチュアに最新のネットワークオーディオ・セットなどを組み込んで、インテリアとしてのオーディオ装置をも組み上げてくれることです。もちろん、近代的な家具にもオーディオ装置を組み込んでくれます。

『Cadenza』は、メカニク的なオーディオ、ビジュアル機器をスマートにインテリアと建築に融合させた快適な A&V 空間の実現を目指すインストーラー」。峰松さんの言葉通りに、それがお店の中に具現化されています。

2F では、モダンな家具と最新のテレビやオーディオ、「Cadenza」のオリジナルラックにネットワークオーディオなどを組み込んだコーナー、さらに別室のシアタールームは約 20 畳のスペ

ースに140インチの等身大画面スクリーンとプロジェクターによる本格的シアターが楽しめるスペースとなっています。「ここでもインテリア性を損ねることのないよう、照明はもちろん、天井、壁、床の素材を吟味したA&Vとインテリアの高度な融合空間を演出しています」。まさに、ここは峰松さんの憩いの隠れ家のような感じです。

峰松さんの視聴室では、前方右手にサブウーハーを置いてありますが、これはあくまでも一つの例であり、メインは後ろの左右に2台を配置した特異なセッティングとなっています。一般的なサブウーハーの設置方法は前方の左右にそれぞれ1台ずつ、または左右のどちらかに1台ということですが、ホームシアターの視聴位置は、前方のスクリーンから離れて部屋の後方になることが多く、後ろにサブウーハーを2台置くことにより、サブウーハーの出力を相対的に下げることができ、一般的なリビングルームなどの長方形の部屋でも、低音の定在波を軽減することができます。その結果、この視聴室では豊かで引き締まった低音を実現しています。これこそ、長年ホームシアターのインストールを手がけてきた峰松さんならではのセッティング方法です。

「今までのA&V機器は男の趣味の領域として扱われてきましたが、ネットワークA&Vの時代を迎え、これからは家族の全ての人を楽しめる美しきエンタテインメント空間を目指したカンパニーの実現を目指します」。峰松さんの夢はまだ大きく膨らみつつあります。それは多くの人の笑顔に重なっていくことなのでしょう。

### 2Fのシアターの機器について

**正面の機器**：スクリーン キクチ CEA-140HD、 Stuart LX-120HMAL の2本を使用  
フロントスピーカー Sony SS-R10L & SS-R10R、 B&O BeoLab 8000、 B&W 804D、  
Linn MAJIK140(B)

センタースピーカー Sonusfaber Center domus、サブウーハー Martin Logan DESCENT

**背面の機器**：プロジェクター Sony VPL-VW95ES

扉やルーバーで見えないが、背面のラックやルーバーの中には以下の機器が収められている。

プリアンプ Sony TA-ER1、 パワーアンプ Sony TA-NR10 4台、 AVアンプ Sony TA-AV5600  
CDプレーヤーSony CDP-R10、 D/AコンバーターSony DAS-R10、 ネットワークプレーヤーLinn  
MAJIK DS、 スピーカーSony SS-GR1 (サブウーハー部だけ使用)、 サラウンドスピーカーLinn  
MAJIK109 2台


住所：〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 172-1 電話 046-876-0777

URL：<http://www.cadenza01.co.jp>

(森 芳久)

- パノラマ写真は、[1F](#)・[2F](#)か、はじめのページの**視聴室画像**をクリックしてご覧ください。
- マウス操作で、画面を上下・左右360度、自在に回転してご覧いただけます。
- スピーカー等、マウスを当てて、クリックすると機器名が表示されます。
- 画面下にある操作ボタンで次の操作ができます。
 

+	画面のズームイン	-	画面のズームアウト
◀	画面の左移動	▶	画面の右移動
▲	画面の上方向への移動	▼	画面の下方向への移動

 サウンド・オン/オフ